

久山中便り

久山中学校
令和7年7月22日発行
第29号

最後のパフォーマンス 卒部コンサート・地区大会

終業式を迎えた翌日は夏休み。三年生最後のパフォーマンスを見ることができました。

一つは、**吹奏楽部の卒部コンサート**です。一年生は入部して約三ヶ月ですが、頑張つて演奏について行きます。また、カラーガード（演奏会などでフラッグなどの道具を使って視覚的なパフォーマンスを行うこと）で、演奏を盛り上げました。

二・三年生は、これまでの練習の成果を発揮します。**三年生のソロ演奏では、思いのこもった音色がホールを包みます。**懐かしい曲も演奏され「銀河鉄道999」では、思わず口ずさんでしまっていました。

全8曲＋アンコール。約



40分間のコンサートでしたが、レスポアールのホールにいらつしやった皆さんが、大きな拍手でねぎらいました。終わりにには、別れを惜しむ後輩が涙する場面も…。

素敵なコンサートをありがとうございました。

二つは、**女子ソフトテニス部の筑前地区大会**です。

糟屋地区の代表として臨みましたが、惜敗しました。地区大会に向けては、朝練習を行ったり、ミーティングを重ねたりすることで、三年生の絆が益々強くなったことだと思います。

頑張つた選手達に拍手です。



三者面談スタート

22日（火）から、全学年三者面談を行っています。これは、一学期の学校生活の成長を保護者や本人に伝えること、二学期に向けたモチベーションを高めることを目的としています。

長期休業中の生活習慣を規則正しく送るためにも、おうちの方や先生との約束事をしっかり守ることが大切です。また、三年生は、進路選択が迫ってきています。スケジュール管理をしつかり行いましょう。

記憶のピラミッド

終業式には、「記憶のピラミッド」のお話をしました。これは、**学んだことを24時間後にどの程度記憶をしているかをピラミッドの形で表したものです。**

「読んだこと、聞いたこと、見たこと」は、10〜30%ほどしか記憶していないことに対して、「自分で話したこと、話したり行ったりしたこと」は70〜90%も記憶しています。

つまり、話し合いに参加して、自分の意見を述べたり、観察・実験、実習など実際に体験したりすることほど、よく覚えていえるということです。

終業式の学年代表者の話題の中に「体育会」の内容が多かったことから、体験したことが、強く印象に残り、記憶として保持されていることが分かります。

学習で、「分からないところは、他者に聞く」という方法があります。納得するまで、討論したり話し合ったりして理解する方が、記憶には効果的なようです。

